

平成30年度埼玉の子ども 70 万人体験活動

もろやまちょうりつもろやまちゅうがっこう

毛呂山町立毛呂山中学校

いのちの出前授業

第1学年



大切な命。一人一人は大切です。

妊婦体験、こんなに重い・・・！

特色

- 命は何よりもかけがえのないもの。そして、1人1人が大切に守って「生きる力」育成を図る。

毛呂山中学校区（毛呂山中・毛呂山小・泉野小）では、「いのちの教育9年間」と銘打ち、隣接する埼玉医大と連携しながら講師やゲストティーチャーを迎え、生徒の「豊かな心」の育成を図ると共に、地域で将来活躍するであろう医大生を迎い入れ、インフルエンザ等の感染症予防について話をいただく等の、交流を図っている。

生徒の感想

- 今回の授業では、多くの卵子の中から成熟した一つと、1億3000万の精子のなかで結びついた大切な命であることが分かった。私は、選ばれてこの世に生まれたわけだから、精一杯いろんなことにチャレンジして、世の中のため・自分のために頑張っていきたい。
- おかあさんは、「大変（重い・不自由）な思いをしながら10ヶ月も頑張ってるんだな」と分かりました。不自由な日常生活に、素直になれない自分も何となく「感謝」している気持ちになりました。

成果

- 医療と福祉に関する道徳的な体験活動を通し、「豊かな心」の育成を図っている。また、学校教育の中だけでなく、地域の教育力を活用しながら、学校・家庭・地域が協働して「宝」である子どもたちをしっかりと育成している。そして、「毛呂山町大好き！」と大きな声で言える生徒の育成を目指している。